日本学術会議
SCIENCE COUNCIL OF JAPAN

公開シンポジウム（対面開催）

数理科学の展望

国際的展開と諸科学・産業との連携拡大を探る

令和５年
3月14日
11:00 ～ 17:00

【会場】日本学術会議講堂（東京都港区六本木 7-22-34）

国際数学連合（International Mathematical Union, IMU）の加盟団体である日本学術会議が、その数学委員会（Committee for Mathematics）として数理科学委員会 IMU 分科会を設置し、その活動を開始したのは 2012 年 1 月である。それ以来 IMU 分科会は積極的に IMU に於ける我が国の存在感の向上に努め、具体的な成果を挙げてきた。一方、国内の学術の展望を示した提言『学術の展望―学術からの提言 2010』の一部を成す報告『数理科学分野の展望』を数理科学委員会が発出したのは 2010年4月である。以来、数理科学委員会は一貫して数学・数理科学の重要性を強調するとともに、諸科学・産業との連携研究の推進の在り方を審議し、2017年 9 月には『数理科学と他の科学分野や産業との連携の基盤整備に向けた提言』を発出した。産業界での数学の需要も高まり、数理科学人材育成も重要課題である。

本シンポジウムでは、第一部では我が国の数理科学研究の成果を報告し、非専門家を対象とした数理科学の研究について触れていただき、第二部では数理科学の可能性と諸科学・産業との連携研究推進について、各界からの要請や期待を伺い、共に話し合うことを目的とする。なお、本シンポジウムの開催予定日である3月14日は、円周率にちなみ、国際数学デー（International Mathematical Day）と呼ばれ、IMUの下、世界中で一般向けの数学イベントも開催されている。今回のシンポジウムはその趣旨に沿ったイベントではないが、数理科学の研究者のみならず、より一般の方にも我が国の数理科学研究の現状と将来性について知っていただく機会としたい。

第一部　我が国の数理科学の国際的展開

第一部総合司会

清水 扇丈（日本学術会議連携会員、京都大学大学院人間・環境学研究科教授）

第一部開会の挨拶・趣旨　11:00 － 11:05

小薗 英雄
（日本学術会議連携会員、早稲田大学 基幹理工学部 教授、東北大学数理科学連携研究センター教授）

国際数学連合 (IMU)と国際数学者会議 (ICM)　11:05 －11:20

「国際数学連合の概要について」
森 重文（京都大学高等研究院院長, 元IMU総裁）

「国際数学者会議の今後について」（ビデオ講演）
中島 啓（日本学術会議特任連携会員、東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構教授、IMU総裁）

持続可能の発展のための国際基礎科学年と数理科学への期待　11:20 －11:30

「基礎科学をみんなのものに
～持続可能な発展のための国際基礎科学年の目指すもの～」
野尻 美保子（日本学術会議第三部会員、高エネルギー加速器研究機構教授）

先端数学への誘い（ICM招待講演者による講演）　11:30 － 12:30

【講演１】「量子統計力学への誘い」（ビデオ講演）
緒方 芳子（東京大学大学院数理科学研究科教授）

2017年より現職。専門は数理物理学、特に量子系における統計力学。2021年８月国際数理物理学会議（ICMP）において、Henri Poincaré Prize受賞および全体講演を行う。2022年ICM招待講演者、2022年日本数学会秋季賞受賞。

【講演２】「微分幾何学と代数幾何学の交流」
望月 拓郎（京都大学数理解析研究所教授）

2012年より現職。専門は微分幾何学・代数幾何学、特にワイルド調和束や純ツイスターD加群の理論を展開。2006年日本数学会春季賞受賞。2011年日本学士院賞受賞、2012年大阪科学賞、2021年朝日賞、2022年ブレイクスルー賞（数学部門）を受賞。2014年ICM全体講演者。

第二部
「諸科学との分野横断研究・産業との連携研究の共通基盤を担う数理科学の在り方と将来展望」

第二部総合司会

伊藤 由佳理
（日本学術会議第三部会員、東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構教授）

第二部開会挨拶・趣旨説明　13:30 － 13:35

齋藤 政彦（日本学術会議第三部会員、神戸学院大学経営学部教授）

各界からのご講演　13:35 － 14:05

「2030年に向けた数理科学の展開 －数理科学への期待と重要課題－」
藤井 典宏（文部科学省 研究振興局 基礎・基盤研究課 融合領域研究推進官）

「数理科学への産業界からの期待」
江村 克己（日本学術会議連携会員、日本電気株式会社シニアアドバイザー）

「数理科学と情報科学の連携・融合による情報活用基盤の創出と社会への展開（JST-CREST）のご紹介」
上田 修功
（日本学術会議連携会員、NTTコミュニケーション科学基礎研究所、NTTフェロー上田特別研究室長）

関連学協会および研究機関による講演「活動紹介・将来展望」　14:05 － 15:20

1. 一般社団法人日本数学会	清水 扇丈 理事長
2. 一般社団法人日本応用数理学会	齊藤 宣一 理事
3. 統計関連学会連合	樋口 知之 理事長
4. 九州大学マス・フォア・インダストリ研究所	梶原 健司 所長
5. 京都大学数理解析研究所	小野　薫 所長

パネルディスカッション　15:35 － 16:55

司　会：齋藤政彦
登壇者：上記５名、江村 克己、上田 修功

閉会の挨拶　16:55 － 17:00

小澤 徹
（日本学術会議第三部会員、早稲田大学理工学術院先進理工学部応用物理学科教授）

主 催　日本学術会議数理科学委員会数学分科会　数理科学委員会ＩMU分科会

後 援　一般社団法人日本数学会　一般社団法人日本応用数理学会　統計関連学会連合

連絡先　小澤　徹（日本学術会議第三部数理科学委員会委員長）
txozawa[at]waseda.jp（[at]を@に変更してください）

お申込みは
こちらから ▶▶

3/13(月) 締切